

安心 & 幸せ

ろうふくきょう

労福協

KYOTO

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町

30-2 (ラポール京都内)

TEL 075 (821) 5551

FAX 075 (801) 7600

発行責任者 稲葉伸二

E-mail : rofukukyo@labor.or.jp

京都労福協第53回定期総会開催

労働者の福祉要求の実現をつうじて、労働者、家族の生活の向上と安定をはかり、真に平和で豊かなくらしを保障する社会を創る

5月29日、ラポール京都に於いて、「活力ある福祉社会 地域共生で暮らしに夢を」スローガンに第53回定期総会を開催した。

総会議長に連合京都・岡本哲也副事務局長を選出、来賓に京都府より但馬幸伸労政課長、京都市より芝田幸次担当部長を迎えご挨拶をいただいた。



主催者を代表して、木村幹雄会長より「いま、100年に一度といわれる世界不況の中にあるが、こうした時だからこそわが国の弱点がよく見えてきているのではないか。今日の新聞によると、『近畿の景況感悪化』で据え置きだが、全国7地域で改善してきていると報道されている。一

方、雇用環境は求人倍率で99年4、5月期と同じ過去最悪の0.46倍となっている。このように社会の主体が労働者ではない日本の社会を、働く者、勤労者、生活者中心の社会に作り変える、そうした役割が労福協の役割だと思う。ちょうど、今回の総会で2年間、論議していただいた『労福協あり方委員会』の最終報告、『ライフサポートセンター』の開設を確認いただく総会でもある。

- 1. 京都労福協改革の取り組み
 - 2. 社会的課題の運動や政策・制度要求実現の取り組み
 - 3. 勤労者の総合生活支援、暮らしのサポート事業の取り組み
 - 4. 事業団体の活動を支援するとともに、労福協の社会的役割を果たす基盤づくりの取り組み
 - 5. 退職者・高齢者との連携強化、次世代活動家育成の取り組み
 - 6. 機関会議、教育・研修、広報宣伝、組織拡大
 - 7. 文化・体育活動
 - 8. 中央・中部労福協との連携
- が、提案され決定した。
- 予算(案)審議、役員の補充、功労者表彰、総会スローガン採択後、松田理事より総会宣言提案を受け、総会を終了した。

きょうとライフ

サポートセンター開設

第53回定期総会終了後、きょうとライフサポートセンター開設式を行った。木村会長より「昨年総会から、1年をかけて準備を進めてきました。6月1日から相談活動を開始することになった。

この不況下、社会的格差がますます拡大し、とすれば助けを必要としている人の声がなかなか社会全体に届きにくくなっているような気がする。

それは、自殺者数を見てもわかるように11年連続で3万人台という大台に乗ったまま、少しも減少しないことにも現れている。

振込み詐欺や催眠商法などの犯罪、悪徳商法が横行する社会に、私たちが少しでも手を差し伸べ、労働組合、事業団体の持てる機能、府内一円に張り巡らされた

地域ネットワークを活用し、少しでも社会への貢献を目指すことは、私たち労働協の責務であろうと思う。

ライフサポートセンターの立ち上がりは小さくても、その背景にある労働協に結集するすべての組織との連携によって、与えられた使命を遺憾なく発揮していただくことをセンターのスタッフと構成組織双方に



お願いしたい」と開設にあたっての挨拶がなされた。藤センター所長および相談員メンバー（三浦・労働金庫OB、大倉・労働金庫OB、大湾・京都労働運動OBの会）の紹介がされ、木村会長より藤所所長へ看板が贈呈された。

センター藤所長から「全国39番目のセンターとして、連合や総評の組合員に限定せず、京都府民が誰でも相談できる『暮らし何でも無料相談』活動を開始します。雇用・労働・介護・子育て・多重債務・消費者被害・税務・法律相談等々、行政はじめ各分野の専門家や市民団体と連携して、その橋渡し役を担い、解決へと導く活動です。格差と貧困が大きな社会問題となっている今日、京都府域のセーフティネットの一环として、人々の助け合いの輪を広げるセンターを目指します」と決意が表明され、開設式を終えた。

～暮らしなんでも無料相談～

きょうとライフサポートセンター

くろうなくなる

TEL. 0120-967-976

携帯電話・IP電話の方は、075-842-5777

2009年6月1日
ラポール京都
5階にオープン!!

税務・年金

共済・保険

法律相談

保育・子育て

多重債務被害
悪徳商法

食の安全等
消費生活



生きがい
相談
シニア支援

資産運用
ローン相談

◎京都労働協の新しい事業です。連合京都・京都総評・労働金庫・全労済が連携しています。(労働相談は連合京都・京都総評が対応します。)

◎行政・社会福祉協議会・弁護士・司法書士・社労士・税理士・行政書士・NPOなど専門家のネットワークが安心・安全なよりよい暮らしを応援します。

地区労福協からの活動報告

丹後地区労福協

第9回定期総会開催

5月29日、峰山町ホテル吉翠苑において開催しました。

総会に先立ち、労働金庫の社会貢献活動として「きずな寄付」贈呈式を行いました。例年、丹後労福協と宮津労福協で隔年で贈呈式を行っていません。労金のきずな寄付金と丹後・宮津地区労福協合同チャリティーゴルフコンペでのチャリティー基金を地区労福協からの寄付と併せ贈呈を行いました。今回は、社会福祉法人あみの福祉会「だるまハウス」へ寄付いたしました。定期総会は、来賓として京都府丹後広域振興局より丹下農林水産部長・全労済京都府本部宇津北部支所長の挨拶をいただき、2008年度活動報告・会計報告と2009年度活動方針・予算提案がなされ全会一致で承認されました。200

9年度活動方針では、社会貢献活動ふれ愛預金「きずな」への参加者拡大を田中事務局長より出席者へ呼び掛けを行うとともに、地区労福協活動として地域に対し、目に見える活動としてボランティア活動等を今後検討していきたいとの発言で終了いたしました。

南山城地区労福協

福祉研修会を開催

2009年2月6日に宇治市のパルティール京都において、獨協大学教授で経済アナリストの森永卓郎氏を招き、「日本人を幸せにする経済学」というテーマで約1時間にわたり講演をいただきました。

宇治市、城陽市、久御山町、近畿労働金庫京都地区総括本部、全労済京都府本部からもご後援いただき、加盟会員の組合員だけでなく乙訓・南・伏見労福協の仲間、更には京都府民の皆様にもご参加いただき21

7名で開催いたしました。世界経済が混迷をし、100年に1度といわれるこの不況下、どのように経済をとらえ、対処していけばよいのかをユーモアを交えわかり易く話していただきました。

第19回ボウリング大会

2009年4月17日に京一ボウル宇治において14会員81名で盛大に開催いたしました。日頃の運動不足を解消するとともに、会員・組合員相互の親睦を図ることができました。



口丹地区労福協

ふれ愛フェスタ

2008年11月22日(土)には口丹地区最大のイベントである恒例の「ふれ愛フェスタ」を開催し「神戸市立フルーツ・フラワーパーク」にてバーベキューやバター作りなどをして親睦を深めました。

参加者はおよそ100名(バス2台貸切)で職場の仲間や家族での参加で休日の楽しいひと時を過ごすことが出来たと喜んでいただきました。

第15回定期総会

2008年12月1日(月)、亀岡会館にて第15回定期総会を開催し、昨年度に引続き多重債務問題についての研修会を行いました。講演では、多重債務や悪徳商法から組合員を守るための方法などがわかりやすく説明され、参加者からは今後の相談活動に非常に役立つと好評でした。

1.健康づくりフェア

- ・綾部会場：あやべ健康プラザ
9月6日(日) 13:15~16:30
- ・京都会場：京都テルサ
9月13日(日) 13:15~17:00

2.第50回卓球大会

京都府立体育館 9月21日(月・祝)

3.勤労者野球大会

殿田球場

- 第1日 10月10日(土)
- 第2日 10月17日(土)
- 最終日 10月24日(土)

4.2009家族健康ハイキング

11月実施予定

生活「バックUP」プログラム

会員
組合員
限定

生活バックUP
会員とともに、笑顔の明日を。

生活「バックUP」キャンペーン

働くあなたに速効!

期間:2009年4月1日(水)▶2010年3月31日(水)

あなたを支える5つのチカラ

- 雇用支援融資制度「給料定期便」
- 生活応援 [tomorrow]
- 生活支援緊急ローン (生活バックUP)
- 勤労者生活支援特別融資制度
- ろうきん育児支援ローン

はたらくあなたと、あなたの家族を
とことん「バックUP」します!

京都地区統括本部
075-801-7317

近畿ろうきん

2709N001 ZENROSAI NEWS

健康に不安のある方をサポート

いきいき応援

個人長期生命共済 引受緩和型更新プラン


持病・既往症のある方に
病気で通院・服薬中の方に

新登場

加入例 45歳男性
入院日額5,000円型
(死亡共済金50万円コース)
月掛金 5,910円

※この共済は健康状態に不安を抱えている方などを対象とした共済のため、全労済の他の共済に比べて掛金が割増しされています。

■お問い合わせ先■



保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、無利名目的でない保障の
生活として共済事業を営み、組合員の
皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざ
しています。すでに組合員は全国で
1,390万人。出資金をお支払いいただ
いて各都道府県生協の組合員になれ
ば、各種共済をご利用いただけます。

全労済京都府本部
(全京都勤労者共済生活協同組合)
北部支所 0773-75-6109
中央支所 075-812-7800
南部支所 075-603-6031
<http://www.zenrosai.coop>

・・・京都の生協の連合体が京都府生協連です・・・

食の安全・くらしの安心の実現をめざして

19会員生協 のべ組合員数66万7,835人

会員生協

| <地域生協> | <大学生協> |
|---------------------|----------------------|
| 京都生活協同組合 | 京都大学生生活協同組合 |
| 生活協同組合生活クラブ京都エル・コープ | 同志社生活協同組合 |
| 生活協同組合コープ自然派京都 | 立命館生活協同組合 |
| | 龍谷大学生生活協同組合 |
| <職域生協> | 京都府庁生活協同組合 |
| | 京都府立医科大学・府立大学生生活協同組合 |
| <医療生協> | 京都工芸繊維大学生生活協同組合 |
| 京都医療生活協同組合 | 京都教育大学生生活協同組合 |
| 乙訓医療生活協同組合 | 京都橘学園生活協同組合 |
| やましろ健康医療生活協同組合 | 池坊学園生活協同組合 |
| <共済生協> | 京都経済短期大学生生活協同組合 |
| 全京都勤労者共済生活協同組合 | 大学生生活協同組合京都事業連合 |

京都府生活協同組合連合会

会長理事 小林智子

〒604-0851京都市中京区丸太町東角せいきょう会館2F
TEL 075-251-1551 FAX 075-251-1555
URL: <http://ha2.seikyoku.ne.jp/home/Kyotofu.Seikyoren/>

京都労働者総合会館

(愛称「ラポール京都」)は、

京都における労働者の福祉施設にふさわしい総合センターとして、昭和49年に開館したもので、財団法人京都労働者総合会館が運営管理し、各種会議室・ホール・喫茶などを備え、府市民のみなさまに、福祉と文化教養の場として、お気軽にご利用いただける施設です。

貸会議室全15室

電話075 (801) 5311

<http://www.labor.or.jp/kaikan/>

(財) 京都労働者総合会館

ラポール京都

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 (四条御前)